

「高槻、亀岡市境の低山を歩く」報告書

担当： 3 班

【実施日時】 令和3年10月08日(金) 天気 曇り時々晴れ

【参加人数】 77名

【行程】 高槻駅中央改札口前9:00集合 高槻駅北口出発(バス)→中畑回転場(体操)→
万寿峠→丹波パノラマ道→明神ヶ岳山頂(昼食)→榎船神社→高槻市榎田支所(トイレ)
JA 前広場(班長会議)→榎田校前(バス)→高槻駅北口着 15:00 解散 (歩行距離 約4.3km)

【所感】

低山といえども登り 222m 下り 272m。コロナ禍で、外出を控えていたシニアには厳しいコースだったが、いつもと同様の出席者数で皆元気に活動していた。

事前に路線バス2台の増車をお願いしたおかげで、予定より早めにバスが来て、行きも帰りも時間的に余裕ができた。ただ、貸し切りでなく路線バスなので座れない方が数人出て、途中交代などの配慮が必要だった。帰りのバスは同じ方が立ち席にならないよう池尾幹事長の指示の下スムーズに乗車できた。



登山道の登りは道も整備されており、植物観察しながら班ごとにゆっくりと活動でき、森林浴に癒された。残念ながら、パノラマ道とはいえ木々に阻まれ眺望はイマイチ。木々の隙間から垣間見える景色から左手側高槻市・右手側亀岡市と県境にいる気分を味わった。

昼食場所の明神ヶ岳山頂は、団体には狭いと思っていたが、班ごとにうまく場所取りができていた。

頂上にトイレがないので班長会議を下山後に設定変更し、班ごとにどんどん下山したが、昼食時間が短くなり忙しくなってしまった。

下山路は倒木が多くやや荒れ気味。木に巻かれたテープを頼りに、倒木を跨いだりしながらも怪我なく下山できた。

下山後、諏訪さんが、トイレトペーパーを寄付して事前にトイレ使用のお願いをしてくださったお陰で、きれいなトイレでゆっくり手洗いをする事ができた。班会議も JA 前の広場でしっかりと時間をとることができた。

【主な観察植物】



アキチョウジ



コバノガマズミ



ミカエリソウ



シハイスミレ

【一口メモ】

- * 先週の活動で足も慣れたのか、皆さん元気で、難所も無事通過し、予定より早く着いて良かった。
- * 予想していたより厳しいコースでしたが、久しぶりに一生懸命歩き楽しい一日でした。
- * 久しぶりの山行きは、皆さんに会えて楽しく登れました。でも、下りは少々きつく、体力の衰えを痛感させられました。
- * 街近くの低山で実質 120m を登ると言うので軽く考えていたがなんと帰ってみれば歩行数 20000 歩近くでびっくり！ 心地良い汗を久しぶりにかいたのです。